

別記様式（第2条関係）

会 議 結 果 報 告 書

令和3年6月15日

会議の名称	志木市公共施設等マネジメント検討委員会（令和3年度第1回）
開催日時	令和3年6月15日（火）10時30分～11時30分
開催場所	志木市役所 第3庁舎 庁議室
出席者委員	【検討委員会メンバー】（※進行者） 委員長：香川市長（※） 副委員長：櫻井副市長、柚木教育長 委員：尾崎総合行政部長、川幡総務部長、村山市民生活部長、大熊子ども・健康部長、中森都市整備部長、松永市長公室長、豊島会計管理者、渋谷上下水道部長、大河内議会事務局長、北村教育政策部長 (計13人)
欠席者職氏名	村上福祉部長 (計 1人)
説明員職氏名	浅見公共施設マネジメント推進室長 (計 1人)
議 題	志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画（素案）について
結 果	素案について確認し、意見等がある場合は公共施設マネジメント推進室まで提出していただくこととした。
事務局職員職氏名	松田公共施設マネジメント推進室副室長、吉田公共施設マネジメント推進室主幹、平間公共施設マネジメント推進室主査 外立秘書政策課長、松井市民活動推進課長、土崎生涯学習課長
その他必要事項	

会議内容の記録（会議経過、結論等）

1 開会

浅見公共施設マネジメント推進室長が開会を告げる。

2 審議事項（検討委員会メンバーは委員と表記する。）

・浅見公共施設マネジメント推進室長より、「志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画（素案）」について概要を説明後、質疑応答を行った。

○概要説明

耐震性能が不足している市民会館及び市民体育館の再整備について、市民会館用地における両施設の複合化に向け、「志木市民会館及び志木市民体育館再整備基本計画策定検討委員会」（以下「検討委員会」という。）にて、基本計画の検討を進めている。

ホール機能について、これまでの利用状況を鑑み、観客席は500席程度とし、座席は可動式のものとする。また、会議室については、民間施設を活用することとし、複合施設には設けない方向で検討を進めている。

一方、体育機能については、基本的に現在の機能を維持することとし、観客席についても、現在と同様の600席程度とする。なお、トレーニングルームについては、重量系の器具をメインとするのではなく、市民が気軽に健康づくりをできるような器具を配置する。

加えて、事業手法について、PFI方式は収益を上げることが難しい施設であることから、設計・施工分離発注方式、ECI方式又はDB方式のいずれを想定し、今後検討を進めていく。

今後のスケジュールとしては、8月中旬頃に基本計画を策定し、その後、設計候補者の選定を進めて行きたいと考えている。

委員：事業費約64億円は可動式の椅子も加味した金額か。

説明者：社会情勢等の影響により変わることはあるが、ホールの可動式の座席については加味している。

委員：駐車場80台は地下を利用することを想定しているのか。それも事業費の中に含まれているのか。

説明者：一部地下を利用することを想定しており、事業費の中に含んでいる。

委員：地下は全面使用することができるのか。

説明者：設計をしてみないと不明である。

委員：複合施設の延床面積は、管理棟を削減することにより削減できるのか。

説明者：それに加えて、エントランスなどの共有部分や結婚式場として使用されていた機能を削減する。

3 閉会

浅見公共施設マネジメント推進室長が閉会を告げる。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。